

# 進路だより

箕輪進修高校 進路指導室

2011.7.13

No. 30

## ずく出せ体験説明会14(木)、企業訪問説明会21(木)

ずく出せ体験に参加する生徒は明日放課後(部生は15(金))、就職希望者への企業訪問の説明会は来週の木曜日に行います。これからいよいよ企業の方と直接接する機会が出てきますが、その時の皆さんの姿勢如何によりこれからの進路に少なからず影響してくることを覚悟しなくてはなりません。3年生にとってずく出せ修行は自分を売り込む大きなチャンスです。企業見学会も企業の方は確実に一人一人の様子を見ています。中には見学会終了後に「この生徒は受験しても難しいです」と連絡をよこす会社もあります。



普段の学校にいるときのようなわけにはいかず、それなりに緊張感を持ち気を使って行かないといけません。参加するに当たっての心構えや過去の先輩の失敗事例等事前に打ち合わせを行いますので、該当者は必ず出席しましょう。当日都合が付かない人は必ず進路室へ後日来て下さい。



## 勉強(仕事)は集中度

勉強や仕事は長い時間をかければよいというものではありません。毎日長い時間を費やしているのに一向にその成果がみられないということがありがちです。何となく長時間取り組むと勉強や仕事をしたような気持ちになるかもしれませんが、時間の多い少ないよりも如何に集中して取り組むかの方が大切です。人生において時間は限られています。野放図に時間をかければよいわけではありません。私達にはやりたいこと、やらなくてはならないことが沢山あります。限られた時間の中で如何に能率良くこなすかが大切です。ダラダラ時間をかけるのではなく、出来るだけテキパキとこなすよう心がけることが大切でしょう。勿論内容によっては多くの時間をかけなくてはならない場面もありますが、メリハリを付け出来るだけ時間を有効に使うよう心がけることが、より集中力を高めることにつながります。緊張感だけでは身が持ちません、リラックスする時間も必要です。メリハリを付けた生活を心がけることが、集中力を保つ秘訣です。

但し皆さんは授業中にもう少し集中し、勉強にもう少し時間をかける必要はありますよ!

しあわせで

本当は小さいもの

そう気づいたら

もう大丈夫だ

(さだまさし「所懸命日めくり

2011年版「カレンダー」)

### 【コメント】

幸せを大きいものだと思うと、期待ばかりがふくらんで、たびたび巡ってきている、小さな幸せに気づかなくなる。

幸せは小さいもの。

そういう理解が、

長い幸せ感を与えてくれる。

